

対話による吉田寮問題の解決を求める要請書

京都大学教員を対象として賛同者を募っています。今後、関連情報や呼びかけ人のメッセージや関連情報を掲載していく予定です。京都大学教員以外の方は各記事へのコメント機能を通じてメッセージをお寄せください。呼びかけは、吉田寮生を被告とした裁判が終結するまで継続する予定です。

対話による吉田寮問題の解決を求める要請書

2019-07-01

2019年7月1日

総長 山極壽一 殿

対話による吉田寮問題の解決を求める要請書

今年 4 月 26 日、京都大学執行部は吉田寮現棟（旧食堂棟を含む）からの立ち退きを求めて、20 名の学生を提訴しました。大学当局がそこで学ぶ学生を提訴し、授業期間中であるにもかかわらず学生を法廷の場に引きずり出すという、極めて異常な事態が生じています。わたしたち教員の教育活動に直接かかわる案件であるにもかかわらず、教授会はおろか、部局長会議の審議すら経ずにこうした決定がなされたことに対して、強い戸惑いと憤りを禁じえません。直ちに訴訟を取り下げ、対話による解決をはかることを求めます。

2 月 20 日、吉田寮自治会は 2 条件（旧食堂棟の利用と清掃・点検のための現棟立ち入り）が認められるならば全寮生が新棟に移転すると表明しました。「寮生の安全確保」が最優先の課題である以上、まず寮生の新棟への居住移転を認めて「安全確保」を図った上で、寮の管理・運営上の問題について話し合うべきではないでしょうか。5 年前に大規模補修工事を終えたばかりの旧食堂棟の利用を禁ずべき理由もありません。

このように事態がこじれてしまった背景には、これまで寮自治会と歴代学生部長・副学長との団体交渉で交わされてきた「確約書」について、川添副学長が「半ば強制された」ものであるからその内容に拘束されないという見解を示してきたことがあります。過去に吉田寮の運営をめぐる、寮生と大学当局が激しく対立した時期があることも事実ですが、これまでの合意を全て反故にすることは、学寮の自主性と学生との信頼関係を重視する立場から「確約書」に署名してきた元学生部長・副学長たちの努力や、大学当局と寮自治会の関係調整に腐心してきた職員の方々の労苦をも全否定することになりかねません。

「対話」とは、他者の立場に想像力を及ぼし、自らのこれまでの対応を省みながら、論理を尽くして合意をつくりだそうとする努力のはずです。「すでに決まったことだ、意見は聞き置く、とにかく従え」という態度は、たとえ対面的な場面で言葉を交わしたとしても「対話」ではありません。今回の提訴は学問と教育の場にふさわしい対話の慣行を破壊するばかりでなく、京都大学の社会的信用を損ない、長きにわたる京都大学の歴史に汚点を残すものです。自治を含む学寮のありかた、そして歴史的建造物としての吉田寮の保全と再生については、少数の役員層だけで決めるのではなく、居住する学生自身、教職員、さらに建築の専門家なども含めて議論していくべきです。

わたしたち教員有志は、山極総長に対して下記の事項を要請します。

一、吉田寮現棟明け渡し訴訟を直ちに取下げること。

二、現寮生の新棟への居住移転と旧食堂棟の利用を認めること。

三、管理・運営上の問題については、居住移転により「寮生の安全確保」を図った後に、寮自治会との対話により解決すること。

賛同者を募集しています。

「対話による吉田寮問題の解決を求める要請書」にご賛同いただける京大教員（助教、講師、准教授、教授）の方は、知り合いの呼びかけ人、あるいは事務局（駒込武、教育学研究科教員、E-mail: komagome.takeshi.5m at kyoto-u.ac.jp）までご連絡ください。

賛同者の中で「呼びかけ人」に名を連ねてもよいという方は、同時にその旨をご連絡いただけましたら「呼びかけ人一覧」にお名前を加えるとともに、「呼びかけ人メーリングリスト」にご登録いただきます。呼びかけ人以外の賛同者の方々のお名前は総長宛の提出書類以外には公にしません。

最新記事

寮生提訴にいたる主要な出来事（2015年～2019年）

対話による吉田寮問題の解決を求める要請書

検索

記事を検索

リンク

吉田寮問題にかかわる教員有志緊急アピール

https://seeking-dialogue.hatenablog.com/entry/2019/07/01/092939

1/2

呼びかけ人（部局別50音順、7月1日12時現在）

- アジア・アフリカ地域研究研究科...伊藤正子、木村大治、重田眞義、西真如
- 教育学研究科...駒込武
- 経済学研究科...西牟田祐二
- 数理解析研究所...玉川安騎男
- 人文科学研究所...石井美保、小関隆、立木康介、福家崇洋、藤原辰史、森本淳生
- 地球環境学堂...浅利美鈴、岡田直紀
- 東南アジア地域研究研究所...安藤和雄、水野広祐
- 文学研究科...芦名定道、伊勢田哲治、川島隆、高嶋航、横地優子
- 人間・環境学研究科...安部浩、岩谷彩子、岡真理、岡田温司、風間計博、梶丸岳、酒井敏、阪上雅昭、佐野泰之、田邊玲子、中嶋節子、中筋朋、那須耕介、細見和之、松本卓也
- 農学研究科...足立芳宏、大澤直哉
- 法学研究科...高山佳奈子
- 理学研究科...塩田隆比呂、清水以知子
- 霊長類研究所...宮地重弘

maigome 1日前



0

関連記事

2019-07-01
寮生提訴にいたる主要な出来事（2015年～2019年）
年月日 事項 2015年2月12日 杉万俊夫学生担当理事副学長が吉田...

コメントを書く

« 寮生提訴にいたる主要な出来事
(2015年～2...

はてなブログをはじめよう！

maigomeさんは、はてなブログを使っています。あなたもはてなブログをはじめてみませんか？

はてなブログをはじめる（無料）

はてなブログとは



Powered by Hatena Blog | ブログを報告する